

おとさだ  
**乙 貞**

第 198 号 通巻 34 巻 第 5 号  
平成 27 (2015) 年 2 月 1 日 発行

守山市立埋蔵文化財センター  
TEL/FAX 077-585-4397

〒524-0212  
守山市服部町 2 2 5 0 番地

年明けに比べて、ずいぶん日が長くなったことが実感できるようになりました。厳しい寒さはまだまだ続きますが、暦の上では春、その気配を五感で感じられる日が待ち遠しい今日この頃です。

さて、昨年 12 月から 1 月にかけても、時雨れ模様の日々が続いたり、霜が降りたりと、天候に悪戦苦闘しながらも発掘調査を実施しています。

それでは、その発掘調査の成果と文化財イベントの話題をお伝えします。

## 発掘調査だより

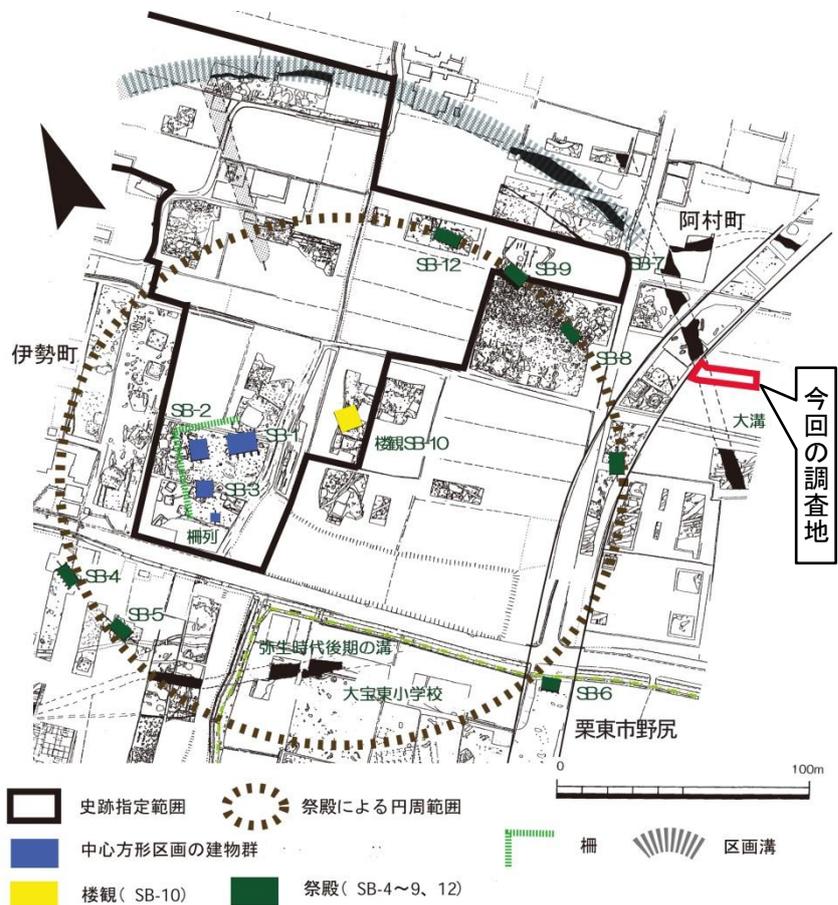
### 1 伊勢遺跡の発掘調査

1 月 5 日から伊勢遺跡の発掘調査を開始しました。今回の調査は、宅地造成工事に先立ち、約 250 m<sup>2</sup>の面積を対象に実施しているものですが、位置図のとおり、阿村町字上大洲地先の水田で、伊勢遺跡中心部から離れた市道千代・阿村線の東側に位置しています。

次ページに掲載しているように、現在、深さ約 30 cmの耕作土直下で、大溝と掘立柱建物、竪穴建物、土坑、溝等を検出していて、弥生土器や土師器が出土していることから弥生時代後期末から中世にかけての遺構と考えることができます。

このうち、掘立柱建物は 1 間以上×2間の規模で、出土土器から鎌倉時代の遺構と考えられます。また、建物周辺で見つかった土坑も建物とおなじく鎌倉時代の時期となり、中世の集落がこの周辺に広がっていたことが想定されます。

次に、南北方向に伸びる大溝は、調査地の北西側で掘立柱建物に重なるように見つかります。この大溝は、伊勢遺跡の



東側の微高地を南北方向にカーブしながら伸びていて、大型建物群が集中する遺跡の中心部と遺跡外を区切る溝と考えられます。

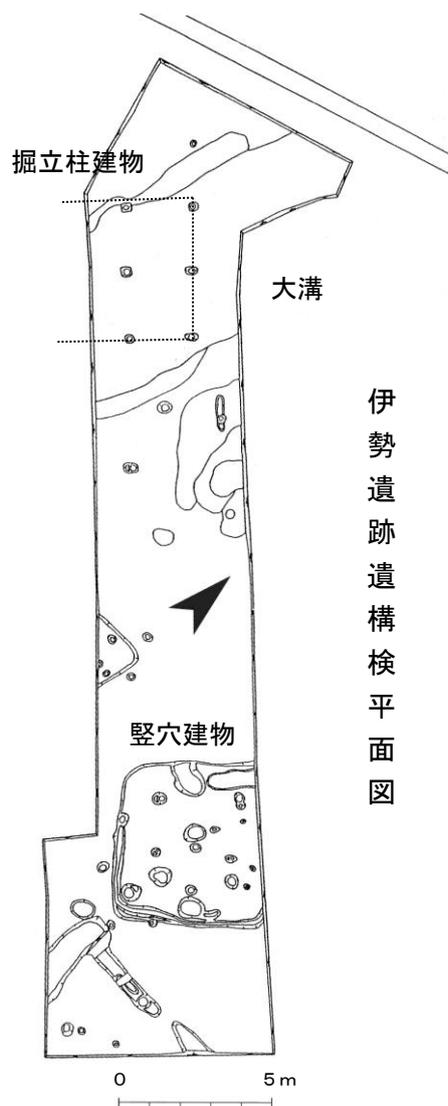
そして、調査地の東側では、方形の竪穴建物が1棟見つかっています。出土土器から、弥生時代後期末から古墳時代前期にかけての遺構と推定でき、クニの中核であった伊勢遺跡の盛期よりやや新しい時期の建物となるようです。

この調査は、2月6日までの予定で実施しています。今後、調査が進めば、建物や大溝の時期や性格が、更に明らかになるものと思います。  
(伴野)

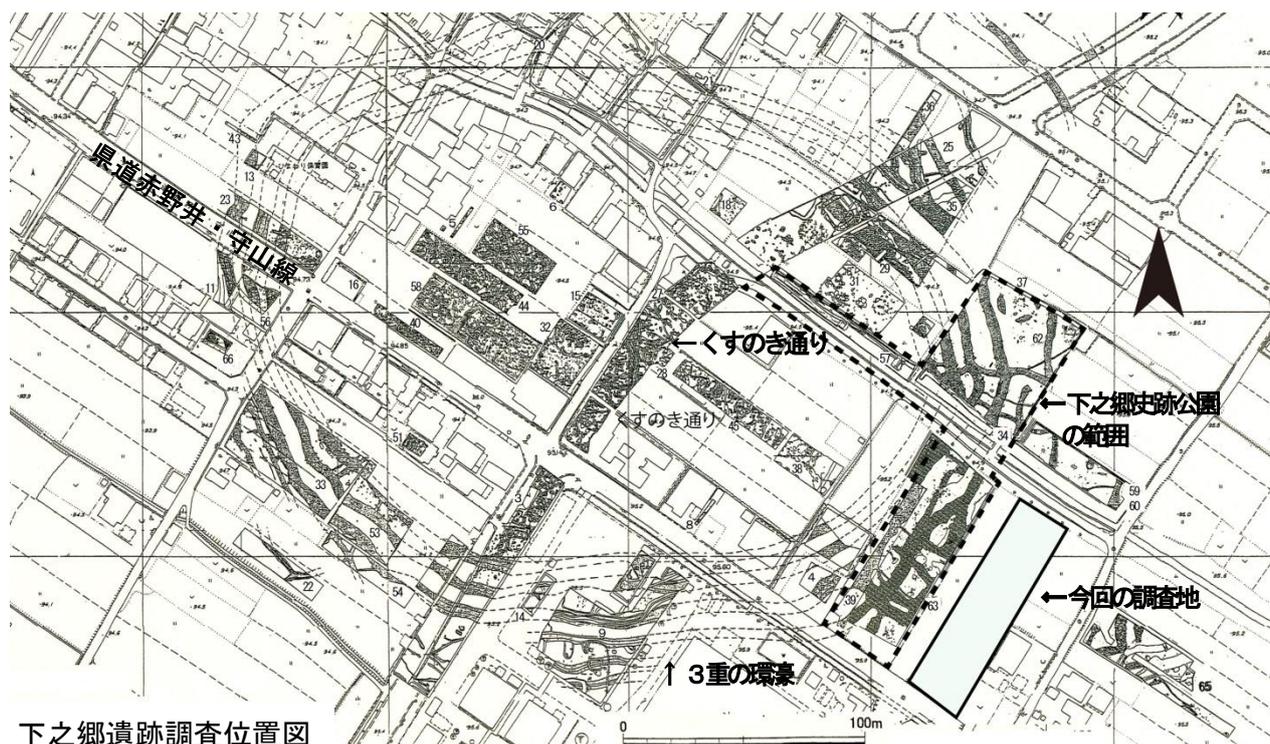
## 2 下之郷遺跡 98 次発掘調査

昨年12月から、下之郷史跡公園の東側の約2,000㎡の水田地で確認調査を実施しています。調査地は、下図のように弥生時代中期の集落を巡っている3重環濠のすぐ外側に位置していて、周辺からは弥生時代中期の溝や土坑などが確認されています。

調査は、まだ開始したばかりですが、今後、多くのことが明らかになっていくものと思います。次号の乙貞で、その詳細を報告していきたいと思ひます。  
(小島)



伊勢遺跡遺構検平面図



下之郷遺跡調査位置図



## トピックス

### ■歴史入門講座 閉講しました！

平成 26 年度の歴史入門講座は 12 月 21 日 (土) の第 6 講をもって閉講しました。

本年度は、『近江を築いた“ひと”』という全体テーマの下で、6 名の専門家を講師に迎えて開催し、延 270 名の受講がありました。

来年度も、守山、滋賀県の歴史をよりよく理解するため、充実した講座を開催できるように準備を進めています。興味のある方は、是非、受講してください。



▲第6講開講風景

## 【平成 26 年度歴史入門講座開催内容】

- 第1回 6月21日(土)「“ひと”をあらわす聖なる象徴 -土偶にこめた縄文人の思い-」  
講師：松室孝樹氏（(公財)滋賀県文化財保護協会）
- 第2回 7月19日(土)「日本人に最も影響を与え続ける男“最澄” -その思想の源流を探る-」  
講師：大沼芳幸氏（(公財)滋賀県文化財保護協会）
- 第3回 8月16日(土)「古代史上最大の内乱・壬申の乱-大海人皇子と大友皇子-」  
講師：松浦俊和氏（大津市埋蔵文化財調査センター）
- 第4回 9月20日(土)「城から見た“天下人” -信長・秀吉・家康と近江-」  
講師：岩橋隆浩氏（(公財)滋賀県文化財保護協会）
- 第5回 10月18日(土)「彦根藩井伊家三十五万石を支えた“ひと” -彦根城重臣屋敷の発掘調査から探る-」講師：瀬口真司氏（(公財)滋賀県文化財保護協会）
- 第6回 12月21日(土)「東北震災復興の今 -東日本大震災復興支援発掘調査に携わった“ひと”に聞く-」講師：北原治氏（(公財)滋賀県文化財保護協会）

## お知らせ

守山市の文化財を紹介するホームページ

「歴史のまち 守山」を公開しました!!

守山市の文化財を余すところなく情報発信するホームページ「歴史のまち 守山」を2月1日から公開しています。ぜひ、ご覧いただき、ご意見をお聞かせ下さい。

アドレス

<http://moriyama-bunkazai.org/>  
\*「歴史のまち守山」で検索するか、守山市のホームページからもご覧いただけます。

【お問い合わせ】守山市教育委員会事務局文化財保護課

☎ 077-582-1156 fax 077-582-9441

✉ [bunkazai@city.moriyama.lg.jp](mailto:bunkazai@city.moriyama.lg.jp)



【後記】当センターに植樹されているソメイヨシノは、開花時期には、センター全体を桜色に包みこみ、その存在感を放っています。お気軽な桜の名所として多くの人々に親しまれていますが、開館時に植樹され、三十有余年を経た今、周辺道路にまで枝葉を伸ばしていたため、昨秋剪定を行いました。今春も田園地帯にぽっかり浮かぶ「桜色の小山」のように咲き誇ってくれるのか、心配でなりません。弥生時代の人々が動植物の再生を自然の中の神々に祈った気持ちがわかったような気がします。 (所長記)